

校長室の窓から 108

070911 ただのパン!?

今日の給食の献立に、「**ココアパン**」と書かれていました。パン食の日は、たいてい「コッペパン」か「ミニコッペパン」が出ます。献立表に普段とは違うパンの名前が書かれていたので、一部の子どもたちは、期待に胸をふくらませて登校してきたようでした。

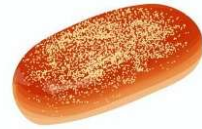
「先生、今日ココアパンだよ。」

「いつも揚げパンだったらいいのに」

「きなこココアついとるのとどっちが好き？」

と2年生の男の子が話しかけてきました。

このココアパン、てっきり揚げパンにココアパウダーがついているものと思い込んでいたようです。私もてっきりココアパウダーをまぶした揚げパンだと思っていました。



自分は検食で一足お先にココアパンを食して、予想していたものと違うことに、がっかり。

子供たちの反応はいかに・・・と様子を知りたくて2年2組の教室をのぞいてみました。

子供たちは、いつもと変わらず美味しそうに食べていましたが、

「**ただのパン**やった」

という声が聞かれ、思わず笑ってしまいました。

「でも牛乳と一緒に食べると甘くなるよ」

「おかずをはさむとおいしいよ」

「黒糖みたいだよ」

と、フォローする子供もいて、柔軟に受けとめる子供たちのやりとりが可愛かったです。

ただのパンを美味しく工夫しながら食べる子供たちでした。



【今日のココアパン】

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり